Cotton Candy

綿菓子機

CA-7 型

取扱説明書

Take Off テイクオフ

ASAHI SANGYO

この度は綿菓子機CA-7型をお買い上げ頂き誠に有難う御座います。
機械の取扱に於いては、ご使用になる前に必ず説明書を
お読み下さい。

ご使用方法

● 砂糖（白ザラメ）・割り箸・木製スプーンをご用意して下さい。

1. 電源100Vコンセントに差し込んで下さい。
2. 電源スイッチを『ON』にしますと、回転釜が回り出します。
3. 約1分位回すと、釜が熱くなります。木製スプーンでザラメを
すくって、少しずつ釜に入れていきます。
綿菓子が少しずつ出てきますので、割り箸で巻き取って下さい。
4. 綿菓子を巻き取るのが遅いと、回転釜に巻き付き煙が出る事に
なり又、気温や湿度によって巻き取りにくい場合もあります。

回転釜の掃除方法

● 使用後、必ず掃除をして下さい。

1. コードを電源から必ず外して下さい。
2. 綿菓子機本体を横にし、回転釜の所に熱湯をかけてください。
釜の内部、外面が簡単にきれいになります。 （P-3 詳細図-1）
3. 回転釜を熱湯から出し、約1分間空回転させて下さい。
（釜内部乾燥の為です。）

使用上の注意

1. 使用時、砂糖は必ず1回ずつ入れて下さい。一度に大量の砂糖を入れると故障の原因となります。

2. 綿菓子をまき取る時回転釜に割り箸をぶつけないように注意して下さい。

3. 回転釜にぶつけますと芯ぶれがおきて正常な回転がしなくなり又、ヒーター線が切れる事が有ります。
（回転釜の中に異物が入りますと故障する恐れもあります。）

4. 回転釜などの部品をはずしたり、分解しないで下さい。

5. この機械は電圧100Vでの使用となっています。100V以下の場合は使用出来ない事が有りますので、注意して下さい。

6. タコ足配線で使用すると電圧が下がる恐れが有りますので、なるべく単線でご使用下さい。

7. 綿の巻き取りが遅いと、本体に綿菓子が巻きつき、カーボンブラシのところで火花が散る事が有ります。

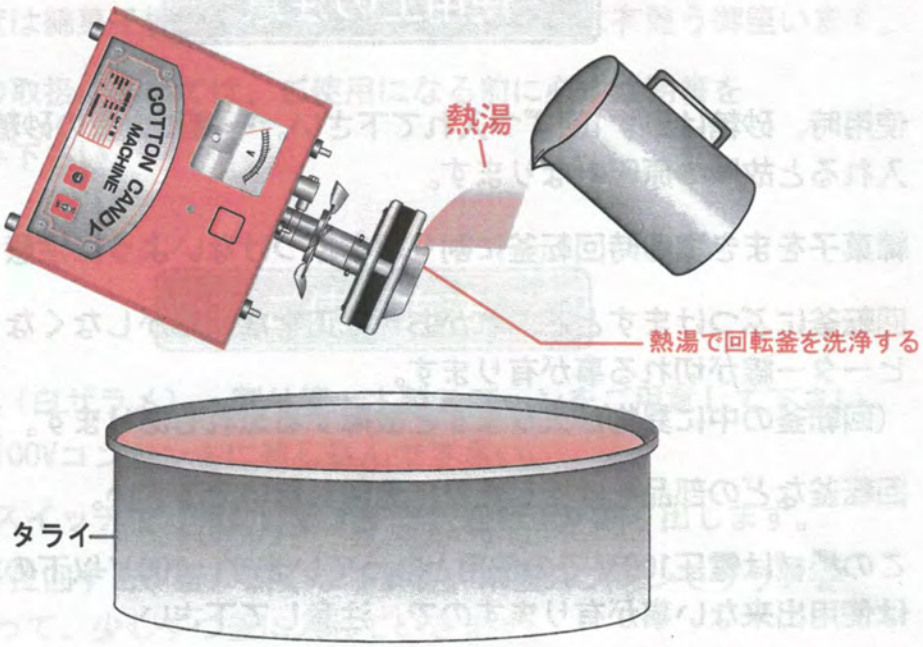
8. 火花が散ったら一度機械を止めて受け皿を外して（ロボット・カーボンブラシ）の場所を拭き取り掃除をして下さい。
P-3を参照して下さい。

★ カーボンブラシがあたる所（スリップリングの面を細かい紙ヤスリでこすって下さい。）

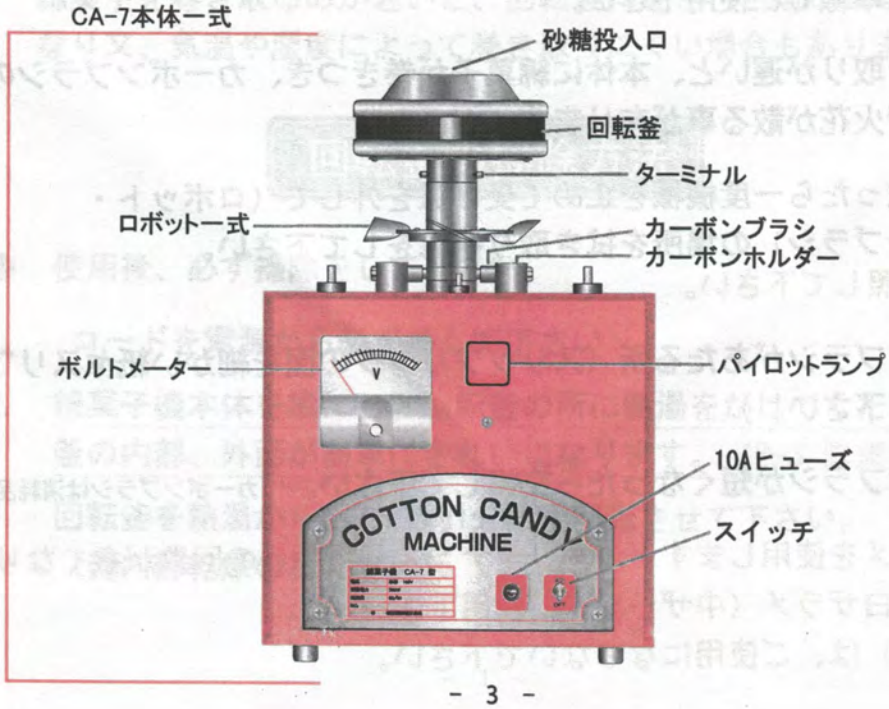
★ カーボンブラシが短くなったら交換して下さい。（カーボンブラシは消耗品です）

※ 色付ザラメを使用しますと、メンテナンス（掃除）の回数が多くなります。
なるべく白ザラメ（中ザラ）をご使用下さい。
（キザラ）は、ご使用にならないで下さい。

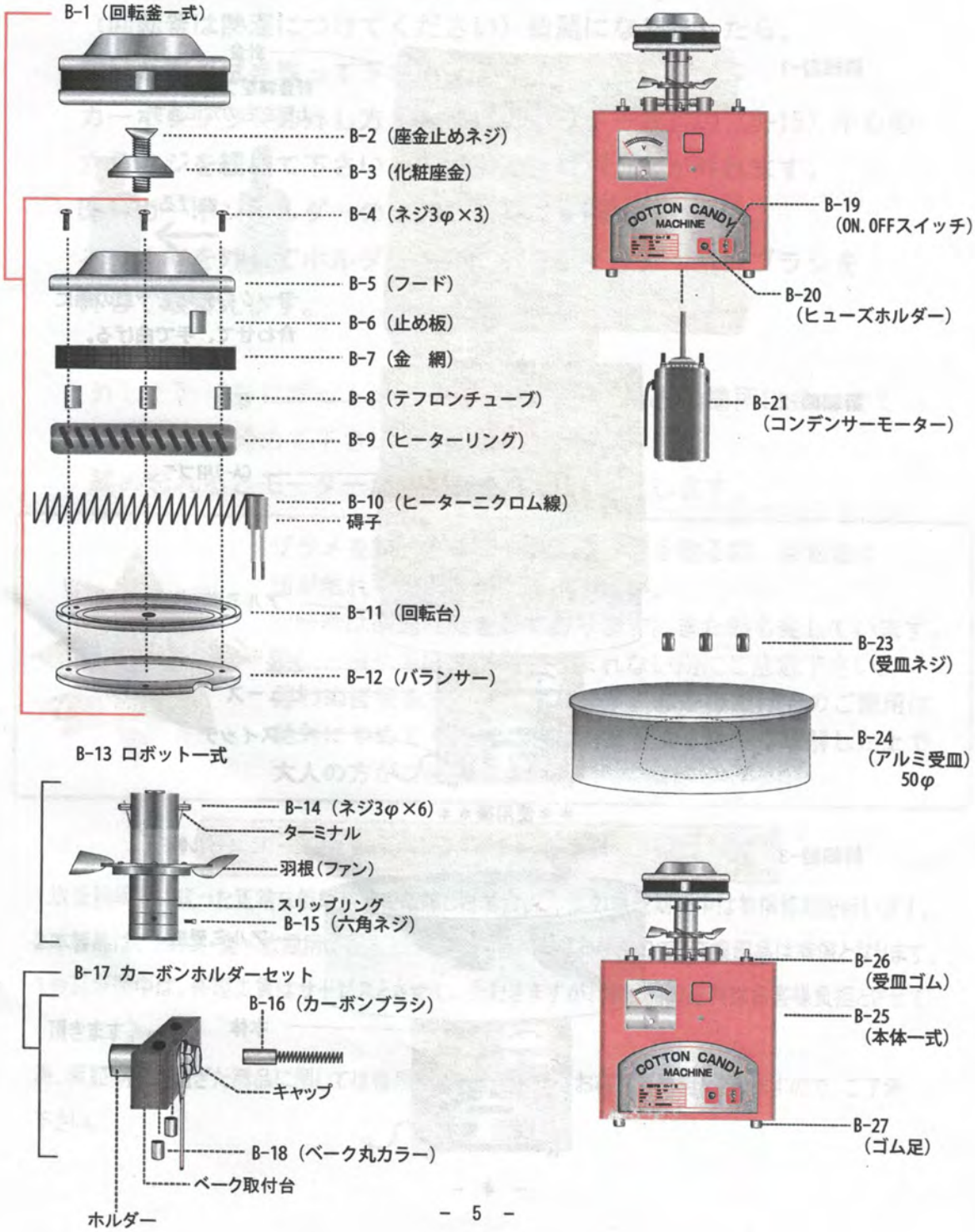
（詳細図-1）


熱湯
熱湯で回転釜を洗浄する
タライ

各部名称

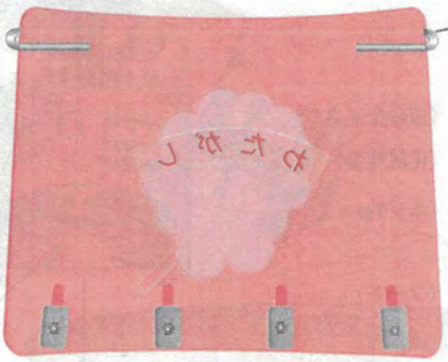

CA-7本体一式
砂糖投入口
回転釜
ターミナル
ロボット一式
カーボンブラシ
カーボンホルダー
ボルトメーター
パイロットランプ
10Aヒューズ
スイッチ
COTTON CANDY
MACHINE

綿菓子本体パーツリスト



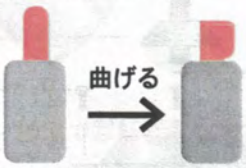
綿菓子機・組み立て型

詳細図-1



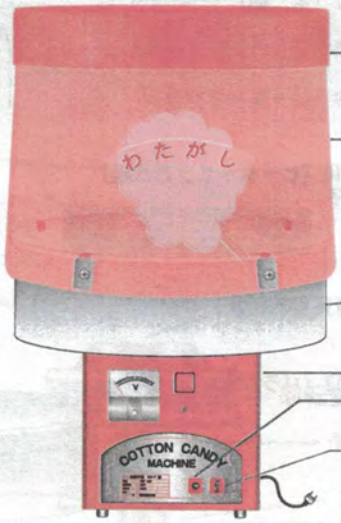
針金

針金棒をプラ版
上部左右の穴に通す。



フックの先端を下皿の縁に
合わせて、手で曲げる。

詳細図-2



帽子

CA-7用プラ板

アルミ受皿 50φ

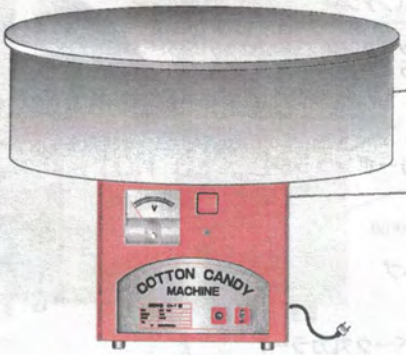
本体

ヒューズ

スイッチ

＊＊使用後＊＊

詳細図-3



ビニール帽子

アルミ受皿

本体

綿菓子機 CA-7型の部品交換のしかた

B-2 回転釜の中心ネジをゆるめます。B-14のネジをゆるめて
回転釜を外します。
（回転釜は熱湯につけてください）綺麗になりましたら、
乾いた布で拭き取って下さい。
カーボンブラシの外し方・B-13（ロボット一式）の（B-15）中心の
六角ネジを緩めて下さい。上に引くとロボットが外れます。
B-17カーボンホルダーの上部ネジを二ヶ所を緩めます。
ネジ１本を外してホルダーを横にずらして、カーボンブラシを
外して取替えます。

注　意

外したB-13のロボットは、モーターの切り込みの箇所に合わせて
六角ネジを締めて下さい。
締め忘れるとモーターが空回りして故障いたします。

取扱いにご注意下さい。

ザラメを投入する際や綿菓子を巻き取る際、回転釜に
指が触れないようにご注意下さい。
回転釜は高速回転をしております。また熱も発しています。
服など袖や手袋など巻きもまれない用にご注意下さい。
思わぬ怪我をする事になります。お子様だけでのご使用は
絶対にやめてください。説明書をよく読みご理解した上で
大人の方がご使用下さい。

セルフ食べ放題のお客様に関して

1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合、1年間の保証期間中は無償修理を行います。
2.本製品は、セルフ・食べ放題用の機械として製造されておりませんので、交換部品は有償となります。
3.保証期間中は、修理工賃はサービスとさせていただきますが、修理品の送料はお客様負担とさせて頂きます。

尚、保証期間を過ぎた商品に関しては修理費用・返送送料はお客様ご負担となりますので、ご了承下さい。

セルフ食べ放題にてご使用の注意点

（綿菓子の簡単な使い方）

セルフ食べ放題でご使用の場合は、下記メンテナンスを１日１回もしくは使用のお客様が多い場合は１日２回～３回を目安に清掃して下さい。
注意）通常メンテナンスが滞ると故障の原因となります。

１・電源を入れますと回転釜が回転致します。（小さいお子様には注意して下さい）小さじスプーンを用意して下さい

およそ３０秒位してから小さじスプーンで１杯を回転釜の中に入れます。
（付属の木製スプーンはご使用しないでください）大きい為！！

注意・（この時止まった状態では砂糖を釜の中に入れないで下さい
芯ぶれがおき故障の原因になります）

２・綿菓子が少しずつ出てきますので、割箸で巻き取って下さい。
（綿菓子が出なくなるまで機械から離れないでください）
わたがしが、完全に出なくなるまで綺麗に巻き取りましょう。

この時、機械から離れますと出てきた綿あめが回転釜に巻きついてしまい、釜を焦がす恐れがありますので洗浄して下さい。
綿菓子を完全に巻き取ってから、電源を切って下さい。

綿菓子は天候・湿度によって巻き取りにくい場合がございます。
又、電圧により煙がでる場合もございます。

ご使用のザラメに関しても、白いザラメをご使用下さい。
（色付きザラメをご使用になりますとセルフの場合は焦がす恐れがあります）

ご使用方法を守り、お使い下さい。

（部品図又部品名は説明書をご覧ください）

セルフ食べ放題にてご使用の注意点

綿菓子機の通常メンテナンスのしかた。

セルフ食べ放題でご使用の場合は、下記メンテナンスを１日１回もしくは
使用のお客様が多い場合は、１日２回～３回を目安に清掃して下さい。
注）通常メンテナンスが滞ると故障の原因となります。

１・本体の帽子、針金、プラスチックカバー（プラ板）を下します。

２・アルミ受け皿の、３か所ついております受け皿ネジを手で外します。
（ネジを締める時また外す時工具等で締めないで下さい）アルミ皿が壊れます。

３・本体（機械部）を手で持ち横にして湯沸かし器又やかんのお湯
を回転釜に時下にかけて下さい。目安は３分（砂糖が溶けて洗浄できます）
この時、本体上からは、絶対にお湯等かけないでください
モーターに入ってしまう為）取扱い説明書３ページ見て下さい

４・お湯をかけ終わりましたら、乾いた手ぬぐい等で軽く回転釜等
下部分を綺麗に拭き取って下さい。
拭き取りましたら、一度機械のスイッチを入れて空まわしして
下さい。（回転釜を乾燥させる為）
（セルフ食べ放題のご使用の場合は毎日この作業を行って下さい）
（洗浄掃除を滞った場合故障の原因となりますので注意して下さい）

５・回転釜の取り外しかたは、受け皿を外してから、回転釜中心ネジを外して
（ロボット部）Ｂ－１４ネジをゆるめて、釜下から　出ております配線を
外して下さい（この時配線を引っ張らないで下さい）説明書３ページ参照
破損致します。外した釜をお湯につけて洗浄して下さい。

６・外した回転釜を取り付ける場合、配線２本をターミナル部に各１本ずつ
差し込んでネジで締めて下さい。（この時ねじを軽く締めて下さい）
中心ネジをロボット中心穴に合わせて回転釜を固定してネジで締めて下さい

回転釜の焦げ付きがひどい場合は修理又は、オーバーホールが必要と
なりますのでご了解下さい。
（交換部品又送料は、１年未満に関わらずお客様の負担となります）

綿菓子機　CA-7 型　【通常メンテナンスの仕方】

メンテナンスについて

セルフ食べ放題でご使用の場合は左記通常メンテナンスを１日１回もしくはご利用のお客様が多い場合は１日２～３回を目安に通常メンテナンスをおこなって下さい。

注）通常メンテナンスが滞ると故障の原因となりますので必ず於こなって下さい。

（交換部品又送料は、一年未満に関わらずお客様のご負担となります）

① 取り外し

本体の帽子・針金・プラスチックカバー（プラ板）を外します。

② 取り外し

３ヶ所のアルミ受け皿ネジを手で外します。

注）ネジのを付け外し時に工具等で強く締めるとアルミが破損する恐れがありますので注意して下さい。

③ 洗浄

本体（機械部）を手で横に持ち給湯器のお湯を回転釜に直接かけます。
回転釜を手で回しながら１～２分を目安に汚れを洗い流して下さい。

注）機械内部にお湯等が入りモータ等が濡れると故障の原因となりますので注意して下さい。

④ 拭き取り

洗浄が終わりましたら、乾いた布等で回転釜・本体をきれいに拭き取って下さい。

⑤ 乾燥

拭き取りが終わりましたら、スイッチを ON にし２０～３０秒空回しして下さい。

注）長時間空回しをしないで下さい。

製造元：朝日産業株式会社